

経済学研究科 研究指導計画書  
博士前期課程(4月入学)

年次	月	行事
1年次	4	指導教員、決定。 本学が定める倫理規程にもとづき、研究者としての倫理研修の徹底をはかる(全員必須)。
	5	9月期修了者中間報告会への参加。
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会への参加。 修士論文のスケルトンの提出と7月報告会。
	11	修士論文中間報告会への参加。
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加
	2	修士論文・博士論文の公聴会への参加。 修士論文のスケルトンの提出と2月報告会
2年次	5	9月期修了者中間報告会への参加。
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会への参加。 修士論文のスケルトンの提出と7月報告会への参加。
	10	中間報告のための修士論文締切 修士論文の審査委員の選出
	11	修士論文中間報告会への参加。
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加(成果報告)
	1	修士論文提出 WebClassでの提出
	2	修士論文公聴会 修士・博士論文合否判定会議
	3	修士修了者判定会議 修士修了者の発表 学位授与式

博士前期課程(9月入学)

年次	月	行事
1年次	9	指導教員、決定。 本学が定める倫理規程にもとづき、研究者としての倫理研修の徹底をはかる(全員必須)。
	11	修士論文中間報告会への参加。
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加。
	2	修士論文・博士論文の公聴会への参加。 修士論文のスケルトンの提出と2月報告会
	5	9月期修了者中間報告会への参加。
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会への参加。 修士論文のスケルトンの提出と7月報告会。
2年次	11	修士論文中間報告会への参加。
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加(成果報告)
	2	修士論文・博士論文の公聴会への参加。 修士論文のスケルトンの提出と2月報告会
	5	9月期修了の中間報告のための修士論文提出締め切り 修士論文の審査委員の選出 9月修了者中間報告会
	6	9月期修了予定者 修士・博士論文提出締切 WebClassでの提出
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会 9月期修了予定者修了合否判定会議
	9	9月期修了者発表 9月期学位授与式

- 1 年次は、研究テーマにもとづく、先行研究サーベイ、課題設定、そして資料収集を行い、2回のスケルトンの報告会を行い、修士論文
- 2 年次より、各章の執筆に着手する。10月のメ切時点で、およそ80%程度の完成度を目指す。
- 3 11月の中間報告以降は、審査委員からのコメントを論文に反映させつつ、追加・修正などを行い、完成を目指す。

博士後期課程(4月入学)

年次	月	行事
1年次	4	指導教員と研究指導員の決定。 本学が定める倫理規程にもとづき、研究者としての倫理研修の徹底をはかる(全員必須)。
	5	9月期修了者中間報告会への参加(コメンテーター) 研究計画書の提出
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会への参加(コメンテーター) 修士論文のスケルトンの提出と7月報告会(司会、コメンテーター)
	11	修士論文中間報告会への参加(コメンテーター)
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加(成果報告)
	2	修士論文の公聴会への参加(コメンテーター) 修士論文のスケルトンの提出と2月報告会(司会、コメンテーター)
2年次	5	9月期修了者中間報告会への参加。
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会への参加(コメンテーター) 第1次中間発表 修士論文のスケルトンの提出と7月報告会(司会、コメンテーター)
	10	学力試験
	11	修士論文中間報告会への参加(コメンテーター)
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加(成果報告)
	1	第2次中間発表(日中大学院生学術フォーラムに代替可) 修士論文公聴会への(コメンテーター)
3年次	5	9月期修了者中間報告会への参加(コメンテーター)
	7	9月期修了者修士・博士論文公聴会への参加(コメンテーター) 修士論文のスケルトンの提出と7月報告会への参加。 第3次中間発表 学位論文提出の申込
	11	修士論文中間報告会への参加(コメンテーター)
	12	日中大学院生学術フォーラムへの参加(成果報告)
	1	博士論文提出 WebClassでの提出
	2	博士論文公聴会 博士論文合否判定会議
3	博士修了者判定会議 博士修了者の発表 学位授与式	

- 1 入学時点で、指導教員を含む3名の研究指導委員会を発足させ、捌かせ論文の作成に向けた集団指導体制を整える。
- 2 1年次の5月時点で、速やかに3年間の研究計画を立案し、提出させる。その計画にしたがって、先行研究サーベイ、課題設定、一次資料の収集と分析を始め、博士論文の骨子を固める。
- 3 3回の中間発表で、博士論文のパーツを仕上げ、完成を目指す。